

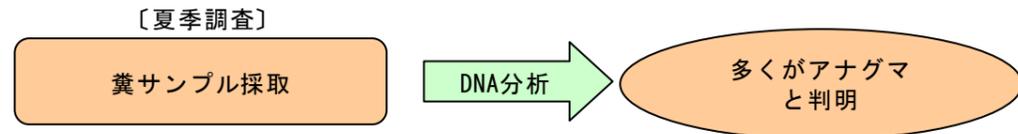
「川内原子力発電所3号機増設計画に係る環境影響評価」の追加調査について

1 アナグマに関する追加調査

(1) 調査の必要性

- 当初、文献調査等の結果より、生態系の典型性注目種*1としてタヌキを選定し、調査を実施しましたが、夏季調査の分析の結果、アナグマの生息数が多いことがわかりました。

*1 典型性注目種：地域の生態系の特徴を典型的に現す性質を持った種



- このため、典型性注目種を秋季からアナグマに変更しました。
- タヌキとアナグマでは生息環境や餌種が異なるため、秋季調査からは調査方法を変更しており、秋より前の時期については、アナグマに関する情報が十分に得られていないことから、追加調査を行うこととしました。

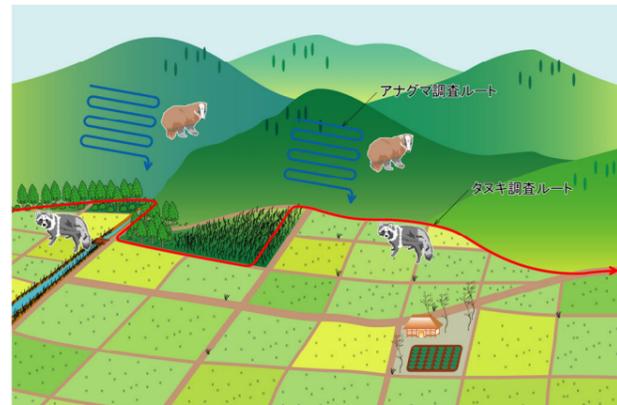
(2) 調査内容

〔分布・行動圏調査〕

- タヌキは林縁・里山に生息するのに対し、アナグマは森林環境に生息するため、調査の場所を森林内とし、糞を採取しDNA分析することにより、生息分布や行動圏の調査を行います。

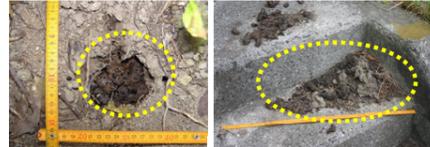
〔餌資源調査〕

- 果実や昆虫類の調査の他に、アナグマの好む餌資源として土壌動物（ミミズ）の調査を行います。



タヌキ、アナグマの調査場所の比較（イメージ）

〔タヌキ・アナグマの生態特性〕

		タヌキ	アナグマ
生態	分類	イヌ科	イタチ科
	分布	平地から山地の『林や林縁、里山』に生息し、水辺を好む	平地から山地の『森林』に生息
	食性	雑食性 (果実、昆虫類等)	土壌動物を好む (『ミミズ』、果実、昆虫類等)
	形態	体長約50～60cm	体長約45～70cm
	行動時間	夜行性	夜行性
	繁殖	一夫一妻制 既存の穴等を利用し、中で繁殖	一夫多妻制 自分で巣穴を掘り、中で繁殖
ため糞の場所	凸部、平坦部、中央部  道路中央平坦部	凹部、端部、穴を掘る  穴の中 階段端（凹部）	
外見			

2 サシバ（猛禽類）に関する追加調査

(1) 調査の必要性

- 猛禽類の一種で夏鳥であるサシバの幼鳥が、発電所周辺で巣立ち後（8月下旬～9月上旬）に確認されましたが、繁殖場所の確認ができていないため、繁殖時期である夏季に追加調査を行うこととしました。

(2) 調査内容

〔営巣調査〕

- サシバは里山環境で繁殖し、ヘビ、カエル等の小動物や昆虫類を捕食することが知られているため、発電所周辺でこれらの条件を満たす場所を中心に、繁殖場所確認の調査を行います。

〔サシバの生態特性〕

分類	タカ科
分布	日本には3～4月ごろ夏鳥として東南アジア方面より渡来し、低山の林（里山環境）で繁殖 9～10月ごろ越冬地を目指して渡去
食性	生息地の林周辺の水田などの開けた場所で、小動物（ヘビ、カエル等）、昆虫類を捕食
形態	体長約50cm、翼を広げると約1m

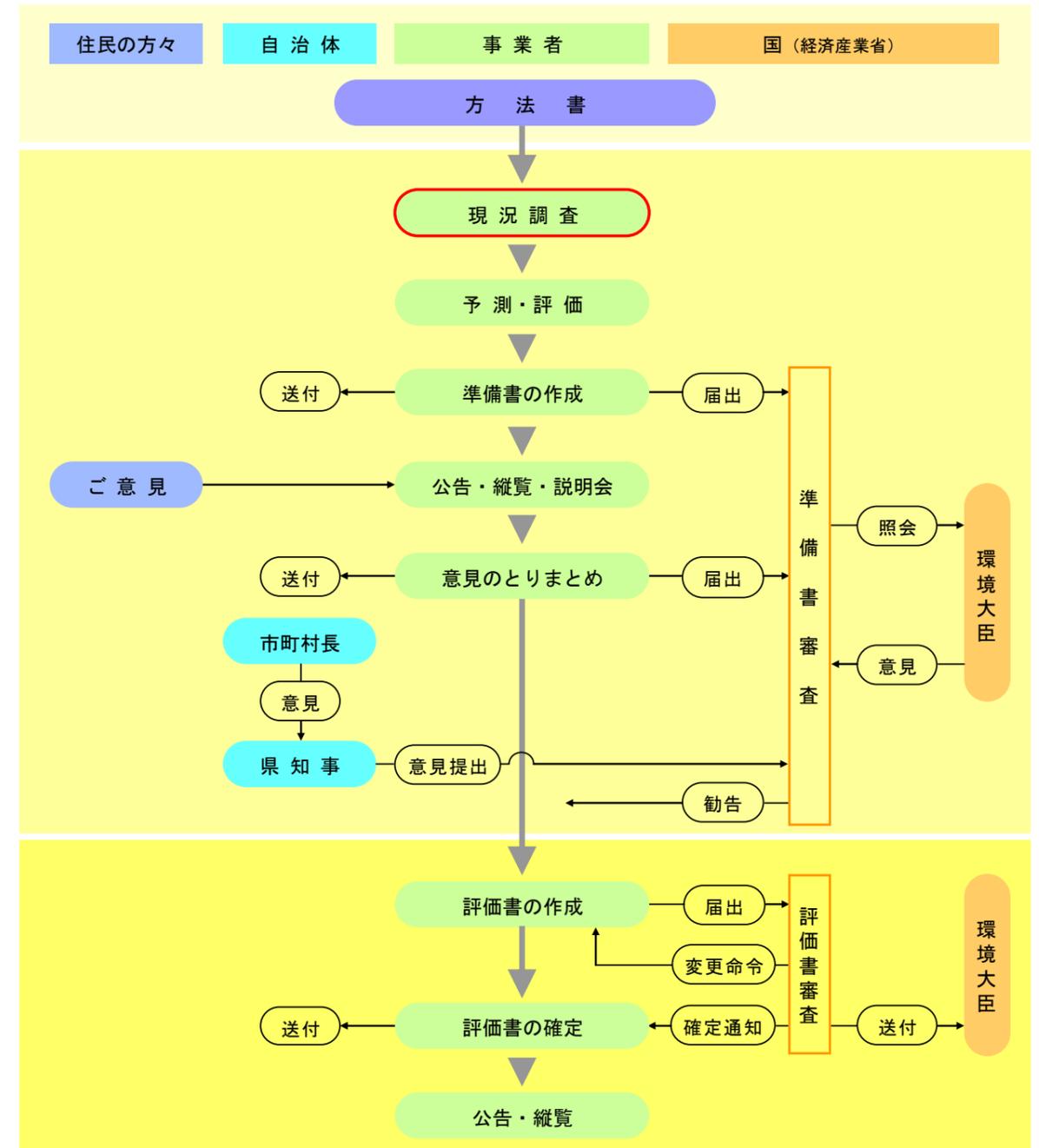


■ 現況調査の状況と今後の予定

		現況調査（当初予定）										調査延長（6か月）								
		H18年度					H19年度													
		6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	
大気環境	窒素酸化物 <small>(発電所構内) (道路沿道)</small>	窒素酸化物 <small>(発電所構内)</small>	1年間連続観測（久見崎島）																	
		窒素酸化物 <small>(道路沿道)</small>	夏1週間				秋1週間					冬1週間							春1週間	
	風向・風速、日射量、放射収支量	1年間連続観測（発電所構内）																		
	交通量										平日1日									
騒音・振動	道路交通									平日1日										
	周辺環境												平日1日							
水環境	水の汚れ	化学的酸素要求量等		夏1日						秋1日									春1日	
	水の濁り	浮遊物質		夏1日						秋1日									春1日	
	水温	定点水温	1年間連続観測（発電所前面海域）																	
		水温・塩分		夏1日							秋1日									春1日
	流況			夏15日							秋15日								春15日	
	付着生物防止剤	残留塩素等		夏1日							秋1日								春1日	
有害物質	底質		■															■		
その他の環境	陸域地形	測量																		
	海岸地形	測量・波浪																		
	有害物質	埋立に使用する土砂																		
動物	陸生動物	陸生動物・重要種	夏																サシバ営業確認調査	
	海生動物	海生動物・重要種		夏																
植物	陸生植物	陸生植物・重要種		夏																
	海生植物	海生植物		夏																
生態系	上位性注目種		フクロウ																	
	典型性注目種		タヌキ																	
景観	写真撮影等			夏																
	人と自然との触れ合いの活動の場	利用状況等																		

■ : 1年間連続調査, ■ : 季節ごとの調査, ■ : 任意の時期に調査

■ 環境アセスメントの手続き



■ スケジュール

